

気概

現在、企業が果たす重要な役割とは何であるか？を問うてみた。

商売の中では、良い物を安く、早く供給する事が善である事。

近江商人の【三方良し】という姿勢、精神であろうか？

19世紀、資本主義という考え方、仕組が出来ると突然大変革が起こり、資本(お金)を出してくれる人に、より多くの利益を還元する事が必須となり、ビジネスを巨大化してきました。

しかし、その行きつく先はどうだったでしょうか？

「弱肉強食」と言われるこの仕組みは結果、様々な問題を引き起こしてきています。

格差に至ってはこれまでの社会からでは考えられないほどに達し、それは一人の富裕層の資産と一般5400万人の資産のトータルが同等と言われるほどです。

【米国第一】という孤立主義は、あらゆる自由な発展を阻害することでもあり、結果世界の流れとなってきました。

私は企業の最も大切な社会貢献は「雇用」と考えています。

そして、その大事な使命は「人作り」です。

当社は、人的企業ですし、技術立脚企業です。立派な一人前に成る為には、心を込めて大切に、長い期間を経て、育てなければなりません。

サービス業の様に一度カリキュラムを決め、講習さえすれば、そこそこの仕事出来る、というわけにはいかないのです。

又、良い会社を作り、長く維持しようとするには、ただ利益を最大限上げれば良いという事ではなく、「人作り」すなわち「人を残す」という事が最も大切であり、100年企業を目指す者としての役目だと考えます。

肩をまるめ、下を向き寂しそうに歩いている人を見かけたら、

「君！なぜそんなに寂しそうなんだい？だったら当社に来てごらん」

「そして社員全員で幸せになろう」と言ってあげたい。

会社を通じて「幸せ」になり、人間的魅力を備えていける企業人を社員全員で作りたい！

いや、なにがなんでも作ってみせる！

代表取締役 **石渡 光男**